

ハイブリッド医療人養成コース 「臨床先端医療機器特論」学外講師によるセミナー開催

- 日時：平成26年6月13日（金）16：30～17：30／18：00～19：00
- 場所：ハイブリッド医療人養成センター及び長崎大学病院 腫瘍外科医局
- 講師：株式会社クリプトン 代表取締役 濱田 正久氏
- 演題：「新製品、新発明による新市場の創造」
- 参加者：
 - ・ハイブリッド医療人養成コース学生対象の講義：3名
 - ・大学院セミナー：25名

医療用映像システムやスピーカーなどの業界で最先端の技術とサービスを提供している株式会社クリプトンより、代表取締役 濱田正久氏をお招きしてセミナーを開催しました。

これは、ハイブリッド医療人養成コースのコース科目である「臨床先端医療機器特論」の学外講師による講義で、医工連携をテーマに医と工それぞれの業界で活躍する方をお招きして講義をして頂くというものです。

日頃聞くことが出来ない、企業の取り組みや企業努力、新しい技術の開発にまつわる様々なこととお話いただきました。

濱田様からは、沢山の金を費やせば、良いものが提供できるのは当たり前である。だが、それでは一部の人もしくは、研究のみにしか使えないものとなる。実際に多くの人や国で使用できるようにするためには、最小限度の投資で誰でも使えるということを考えなければならない。今あるものを使ってより良いものを提案し実際に使ってもらおう。それが最新技術というものであり、競争力というものではないか。その商品、システムなどが普及することによって、新市場の創造ができる。など、様々な事をお話いただきました。

大学院生からは、仕事をしていく上で直面している長崎県の離島からの救急患者受け入れに関する課題例が出され、その大きな問題点は、離島と本島にあるシステムとインフラの問題であり、その解決策として濱田様に紹介していただいた技術（今あるものを使ってより良いものを提供すること）が上手に活かされれば、少しずつ問題解決が出来るのではないかと意見が出されました。

今後もこのように企業の方とのディスカッションを定期的に行うことによってそれぞれのアイデアを具体化させ、医と工連携を図りながら医療機器開発を進めていく予定です。

次回の学外講師によるセミナーは、9月5日（金）旭化成メディカルより講師をお招きし開催予定です。

